

ZEN-ON GUITAR LIBRARY

edited by Tadashi SASAKI

ギターのための ヴァイス名曲選集

ギタリストのための新たなレパートリー!!



佐々木 忠 編/
菊倍判/88頁/2,415円(税込)

今日バッハの作品と並び、ギタリストのレパートリーとして欠かすことのできないドイツ・バロック期のリュート奏者・作曲家ヴァイスのリュート作品の中から最も人気の高い曲をクラシックギターに編曲して集めた曲集。佐々木忠による詳しい解説(奏法、装飾)、運指付き。

【曲目】オーバーチュア(序曲)/クラント/ソナタ 2番/組曲25番「不実な女」/組曲14番/ファンタジー/フーガ/
カプリチオ/シャコンナ/トンボー～ロジー伯の墓に捧げる/トンボー～ダルティッヒ公の墓に捧げる

シルビウス・レオポルド・ヴァイス とは？



Silvius Leopold Weiss (1686-1750)

ドイツ・バロック期の偉大な作曲家・リュート奏者。

リュート奏者である父ヨハン・ヤコブ・ヴァイスから音楽教育を受け、ローマやドレスデンで活躍し、かのJ.S.バッハとも親交を結んだ。舞曲形式による組曲(Partita, Suite, Sonata)など、600曲に及ぶ膨大なリュート曲を残している。クラシックギターのコンサート・レパートリーとして演奏されることも多く、クラシックギタリストにも人気の作曲家である。

佐々木 忠 (ささき ただし)



東京生まれ。5歳でギターを始め、13歳でNHKオーディション合格。1966年S. ベーレントの招聘でドイツのザールブリュッケン音楽学校ギター科教師に就任し、演奏活動も重なる。1968年バリ国際ギター・コンクールで日本人初入賞。S. ベーレント、J. トーマス、N. イエベス、ケルン音楽大学リュート科教授M. シェーファーに師事。後にケルン音楽大学アーヘン校リュート科、ギター科教師になる。1979年教授に就任。ドイツ国内外の演奏活動、国際コンクール審査委員長等を務め、自らも国際音楽祭を主催する。CD録音多数。

佐々木 忠 編曲による全音ギターライブラリーシリーズ

- 『バッハ：無伴奏ヴァイオリンソナタとバルティータ全曲集』
120頁/2,625円(税込)
- 『バッハ：無伴奏チェロ組曲全曲集』 104頁/2,415円(税込)
- 『ギターのための バッハ作品集』 56頁/2,100円(税込)
- 『ルネッサンス・バロック期の音楽』 136頁/2,625円(税込)